



「藍彩宝相華文三足盤」中国 唐時代



「五彩魚藻文壺」中国 明時代



「万曆赤絵輪花龍鳳文面盆」中国 明時代



「饗餐雷文甗」中国 商(殷)時代



「法花樓閣人物文壺」中国 明時代

名

EBARA HATAKEYAMA
MUSEUM OF ART

荏原 畠山美術館

Still More to Show: The Reborn Ebara Hatakeyama Museum of Art
— From Chinese decorative ceramics and bronzeware to newly acquired works —

2025

7/26
土

9/15
月祝

休館日：月曜日（祝日の場合は開館）・8月12日「火」
開館時間：午前10時～午後5時（入館は午後4時30分まで）
入館料：オンライン日時指定券：一般 1300円 / 本展特別企画：学生 無料
※当日券：一般 1500円（も当館受付で販売しております）
※障がい者手帳提示者とその介護者各1名は無料。中学生以下は無料（保護者の同伴が必要）
主催：荏原畠山美術館 協力：株式会社アール・エイ、公益社団法人 発明協会、エバラ画工会
会場：荏原畠山美術館本館2階展示室、新館展示室1・2・3
<https://www.hatakeyama-museum.org/> お問い合わせ 050-5541-8600（ローダイヤル）



重要文化財
「染付龍濤文天球瓶」
中国 明時代

新館地下1階展示室
「建築家山口文象」
「洋画家三浦俊輔」
「彫刻家堀進二」
「画家・書家・津田青楓」ほか、
初公開作品を中心に構成！

荏原 畠山美術館

まだ見ぬ
新生

中国観賞陶器、
青銅器から新収集作品まで



Still More to Show: The Reborn Ebara Hatakeyama Museum of Art

— From Chinese decorative ceramics and bronzeware to newly acquired works —

まだ見やまず
新生 荏原 畠山美術館

中国観賞陶器、
青銅器から新収集作品まで

- 展示構成
- I 涼を味わうー東洋のやきものと書画ー「本館2階展示室」
 - II 器の魅力ー形・装飾・技法ー「新館展示室1」
 - III 縁に引き寄せられてー新収集作品と、創立者とその歴史から社会に開く美術ー「新館展示室2・3」
- 二〇二四年十月から三期に分けて開催した開館記念展につづき、本展では、当館が誇る重要文化財「染付龍濤文天球瓶」をはじめとする中国の観賞陶器、中国古代の超絶技巧が発揮された青銅器から新収集作品まで、さまざまな角度から収蔵品の魅力をお伝えする展覧会を開催いたします。併せて国宝「禅機図断簡 因陀羅筆 楚石梵琦賛」を特別展示します。
- 三章で構成される展覧会の一章では、東洋のやきものと書画を夏ならではの涼やかな趣向でお楽しみいただきます。つづく二章では、さまざまな形・装飾・技法などに注目しながら、中国観賞陶器を中心に世界に愛され、多くの人々のくらしに彩りを添えてきた器の魅力を紹介します。
- そして三章では、近年、当館に収集された作品のなかから、初公開作品をご覧いただくとともに、関連展示として館の歴史を開き、創設者、即翁 畠山一清（一八八一〜一九七二）と後継者、酒井億尋（一八九四〜一九八三）の社会活動とその芸術レガシーを、彫刻、絵画、建築でたどりま。
- コレクターに愛蔵され、あるいはご遺族の手で大切に守られながら、縁に引き寄せられてここに集まった作品たち。館に関わる芸術を、その愛着や関心をたどりながらご覧いただく機会にしたいと思ひます。



国宝「禅機図断簡」因陀羅筆 楚石梵琦賛 中国 元時代



三浦俊輔「海辺の花」1966年 東京都現代美術館蔵



【アクセス】

- 都営浅草線「高輪台」駅下車A2出口左手交番を左折徒歩5分
 - 東京メトロ南北線・都営三田線「白金台」駅下車1番出口右手コンビニを右折徒歩10分
- ※一般来館者専用の駐車場（輪）場はありません。公共交通機関をご利用ください。なお車いす用駐車場（1台）は、事前に予約された方の専用駐車場です。予約方法は当館のウェブサイトでご確認ください。



撮影：伊奈英次

関連イベント

事前申込制・有料（一部無料あり）
※詳細は当館ホームページ「イベント・ラーニング」ページをご確認のうえ、記載の方法でお申込みください（先着順）。7月22日[火]13時より販売開始予定。いずれも別途入館料が必要です。

● 講演会「山口文象先生について」

講師：永澤明彦氏（株式会社アール・アイ・エー取締役）
8月16日[土] 14:00～15:30（13:30開場予定）
・会場：荏原 畠山美術館 新館1階多目的室
・定員：70名
・参加費：無料（要入館料）

● 講演会「湯河原の夏目漱石、安井曾太郎の湯河原」

講師：荒屋鋪透氏（茨城県近代美術館館長）
8月30日[土] 14:00～15:30（13:30開場予定）
・会場：荏原 畠山美術館 新館1階多目的室
・定員：70名
・参加費：無料（要入館料）

● 小図録付き鑑賞会

鑑賞会と本展3章「縁に引き寄せられてー新収集作品と、創立者とその歴史から社会に開く美術」のためにつくられた小図録がセットになった特別企画です。本展の注目ポイントを分かりやすくスライドとともにご案内します。

第1回目：8月9日[土] 講師：岡部昌幸（当館館長）
第2回目：9月6日[土] 講師：水田至摩子（当館学芸課長）
各回とも10時30分～11時15分
・会場：荏原 畠山美術館 新館1階多目的室
・定員：各回70名
・参加費：2,000円

以下は事前申込不要です。（別途入館料必要）

● 学芸員によるミニトーク（約20分）

日時：各回11:00～
● 7月29日[火]、8月28日[木]
ー本館2階展示室「涼を味わう」を中心に
● 8月5日[火]、9月4日[木]
ー新館2階展示室1「器の魅力」を中心に
● 8月14日[木]、9月11日[木]
ー新館地下1階展示室2「縁に引き寄せられて」を中心に
・参加費：無料（要入館料）
・集合場所：各展示室入口 開始時間までに各展示室へお越しください。

そのほか、こどもから大人まで、作品に楽しく向き合えるような、観察と想像をテーマにしたワークシートをご用意して皆さまのご来館をお待ちしています。

● これからの展覧会

「数寄者」の現代ー即翁と杉本博司、その伝統と創造（仮）

2025年10月4日[土]～12月14日[日]

*スムーズなご入館と快適な鑑賞のために、当館ホームページから事前にオンラインでのご購入をおすすめします。（7月22日[火]13時より販売開始予定）

お知らせ

当日券の購入およびショップ・カフェでのお支払いは「キャッシュレス決済のみ」となります。ご利用可能な決済方法は、クレジット・交通系ICカード・電子マネー・QRコードとなります。

● 展覧会・チケットの情報とお申し込みはこちら▶



<https://www.hatakeyama-museum.org/>
お問合せ：050-5541-8600 [ハローダイヤル]

※ SNSでも最新情報配信中

公益財団法人 荏原 畠山記念文化財団
〒108-0071 東京都港区白金台2-20-12

EBARA HATAKEYAMA
MUSEUM OF ART
荏原 畠山美術館